

7/31
大阪

コーチング研修〈人材育成の知識と技術〉 介護職員の育成に必須のコーチング術を活かす

介護事業所の管理者、責任者、教育担当者、リーダー層 各位

新年度も始まり、介護職員の育成担当者にとっては、忙しい時期になってまいりました。また、例年、育成担当者は新人育成に大変なご苦勞をされていることと存じます。

さて、今回は『「コーチング術」を活用した人材育成の知識と技術』の研修をご案内いたします。

コーチング術（注釈参照）とは、「自発的な行動を促すコミュニケーション技術」であり、職員一人ひとりの意識を高めていくスキルです。

介護職員の育成担当者にとって“人材の育成（教育）の知識及び技術を学ぶ機会が少ない”こともあり、体系的かつ効率的な育成（教育）が十分に行なえていない状況もあるのではないのでしょうか？ 例えば、“プロ意識を持ってくれない、つい同じミスを繰り返してしまう、伝えた内容を理解してくれない”など、教育担当者が思ったような育成（教育）ができずに悩んでいるケースも多いと思います。そのような状況に対応すべく、本研修を企画致しました。本研修では、コーチング技法の基礎とともに、演習を通して実践的な人材育成の知識及び技術を習得します。

当研修にご参加いただき、事業所の職員の人材育成に役立てていただくことを願っています。

受講生の声： 傾聴・受容の姿勢が足りなかったと反省。何気ない言葉でスタッフの成長の機会を奪っていることに気付きました。成功例や失敗例があって、とても分かりやすかった。今まで自己流だったが、今後はこうしていこうというような具体的な方向性が見えてきた。コーチングとティーチングの違いが分かった。とても楽しく充実した時間でした。現場で活用できるものばかりでした。新人を責めるような質問をしている自分に気付きました。リーダーとしての役割が明確になりました。

コーチング

コーチ coach とは、馬車を意味し、「馬車が人を目的地に運ぶ」ところから、転じて「コーチングを受け人を目標達成に導く人」を指すようになった。具体的には、人材育成の知識と技術です。

日程	時間	内 容
7/31	10:00 ～ 16:00	①人材育成の為に必要な姿勢 ②コーチングとは コーチングのプロセス、質問のスキル、傾聴のスキル、フィードバックのスキル ③演習（質問のスキル、傾聴のスキル、コーチングの活用）とまとめ

講師 田島 利子氏《介護福祉士・介護支援専門員》

現職 介護事業部統括部長 グループホーム管理者

受講料 10,800円 **ネット配信サービス加入者は半額での受講が可能です！！**
お問合せ TEL03-3863-4000 主 催 お茶の水ケアサービス学院
研修会場 国労大阪会館 大阪市北区錦町2-2 天満駅より徒歩5分
受講対象 介護事業所の管理者、責任者、教育担当者、リーダー層等どなたでも受講可能
申込方法 下記FAXおよび電話にて受け付け

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	ネット配信の 加入の有無	有・無
		事業所名		
住 所	(〒 -) (事業所・自宅)			
TEL		FAX	e-mail	

注意：お申し込み後、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。尚、申込日に拘らず7/17以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。